

工事店様用

全量買取向け

ZMPYK エコめがね モバイルパック YK

[太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナ-SV センサ間 通信ケーブル加工マニュアル 安川電機製 パワーコンディショナ用 Ver1.0

SV センサ設定ツール 設定内容

<PCS メーカー> 安川電機
<PCS 型式> 「P2HA29P9□」

対象型式：
CEPT-P2HA29P9□

注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディショナメーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

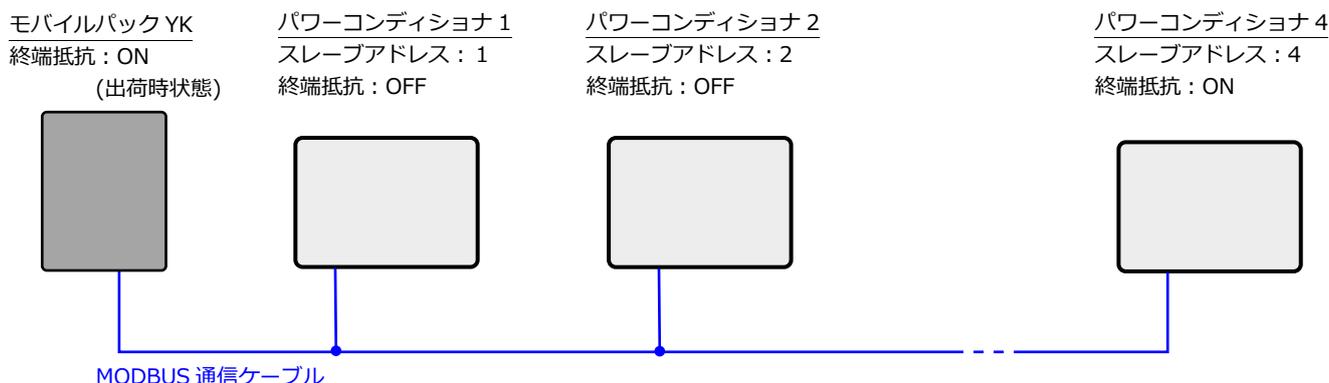
誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1.目的

エコめがねモバイルパックYK（以下 モバイルパックYK）をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」の作成・施工手順を記載しています。

2. システム構成

以下に、パワーコンディショナ 4 台接続のシステム構成例を記載します。



3. パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブルの作成

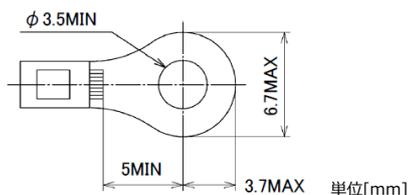
3-1. 準備部材・工具

パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブル作成に必要な部材、工具を以下に記載します。また、その他のパワーコンディショナ間の通信ケーブルについては、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を確認の上、市販品を入手、加工してください。

●部材 (パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル 1 本あたり)

部材名	サイズ・規格	数量
丸型圧着端子 (絶縁スリーブ付)	モバイルパック YK 通信端子台側 穴径 M3.5	3 個
丸型圧着端子	パワーコンディショナ端子台側 穴径 M3.5 (パワーコンディショナの施工・保守マニュアルをご確認ください。)	4 個
シールド付きツイストペアケーブル	KPEV-S 1.25 mm ² - 2P(市販品) または相当品	1 本
絶縁テープ	-	任意の長さ

※丸型圧着端子 適合サイズ (モバイルパック YK 通信線端子台側)



<参考>パワーコンディショナ間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブルに必要な部材について以下に記載します。パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認の上、市販品を入手、加工してください。

部材名	サイズ・規格	数量
丸型圧着端子	穴径 M3.5 (パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認ください。)	(PCS 台数-1)×5 個
シールド付きツイストペアケーブル	KPEV-S 1.25 mm ² - 2P(市販品) または相当品	(PCS 台数-1)本

●工具

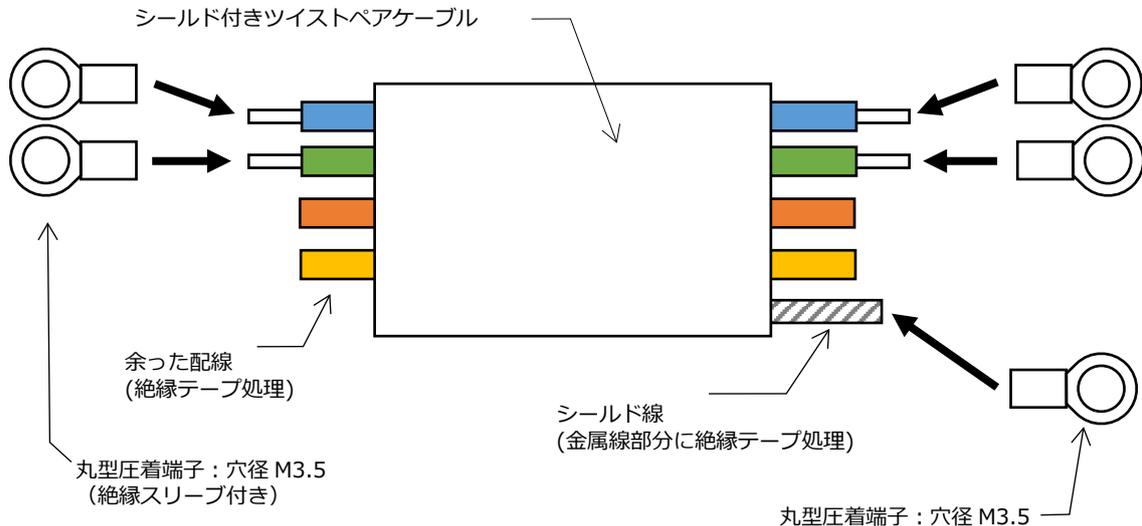
工具名	サイズ・規格	個数
ニッパー	-	1
ペンチ	-	1
プラスドライバー	-	1
トルクドライバー	-	1
圧着工具	圧着端子サイズに適合するもの	1

3-2. パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブルの加工

●ケーブル加工方法

パワーコンディショナ - SVセンサ間の距離に応じた長さのシールド付きツイストペアケーブルを用意し、ツイストペアとなっている信号線およびシールド線の端に、丸端子を圧着してください。

また、シールド線の金属線部分や余った配線は、ほかの配線と接触しないよう絶縁テープ処理を施してください。

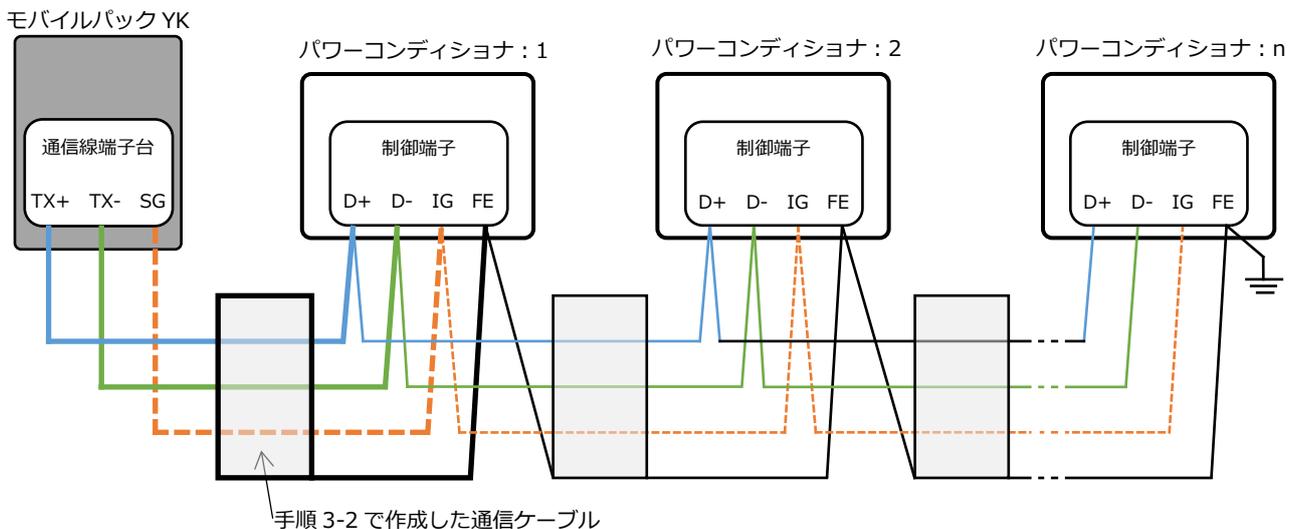


4. 通信ケーブルの取付け方法

<注意> 機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

手順 3-2 で加工したケーブルで、モバイルパック YK の通信端子台とパワーコンディショナの制御端子の間を接続してください。また、パワーコンディショナ間の通信ケーブルについては、別途パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

●ケーブル取付け全体図



※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

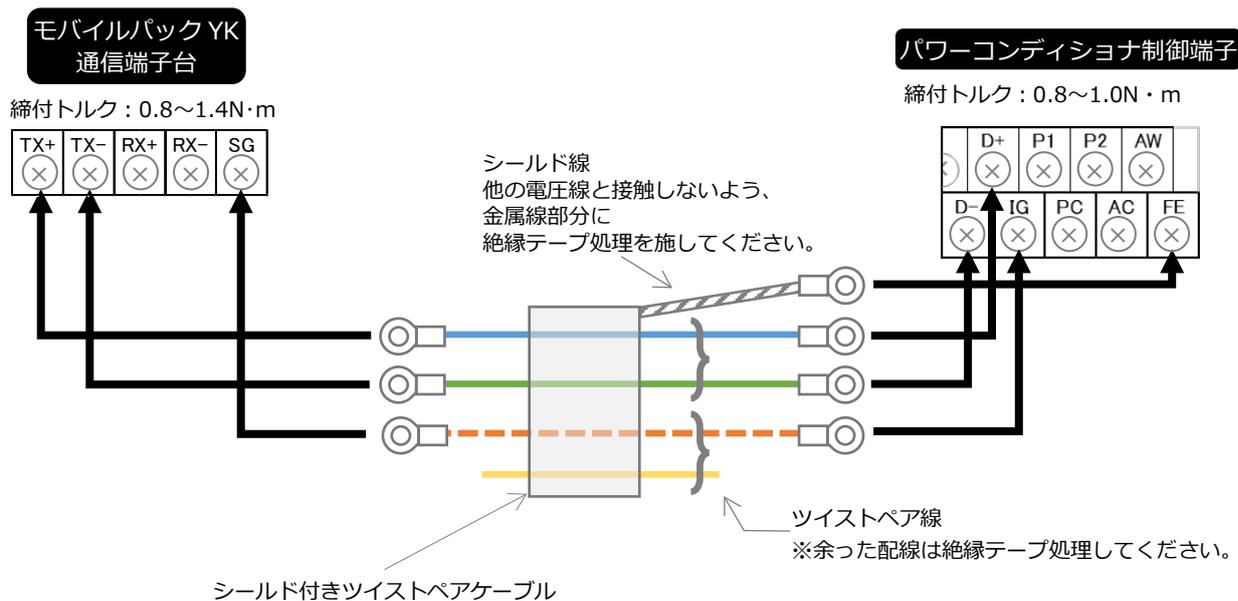
※SG-IG 間および IG-IG 間は未接続を推奨します。

ただし、接続することで、通信が不安定な状態を改善できる場合もあります。

※シールド線は両端ともアース端子に接続することを推奨します。

接続することで、ノイズなどの影響を改善できる場合もあります。

●パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブル取付け部分図



●結線対応表

モバイルパックYK 通信端子台	パワーコンディショナ 制御端子	
信号名	端子記号	信号名
TX+	D+	MEMOBUS通信 +
TX-	D-	MEMOBUS通信 -
SG	IG	MEMOBUS通信用 GND
-	FE	シールド被覆線接続用

5. その他

5-1. 終端抵抗の設定

接続パターンにより、SVセンサ及び、パワーコンディショナの終端抵抗を設定してください。
<注意> 出荷状態では、SVセンサの終端抵抗はON状態で設定されています。
パターンAでご使用される場合は、SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

【パターン A (推奨)】モバイルパック YK が通信経路上の終端に設置されている場合

・モバイルパック YK :

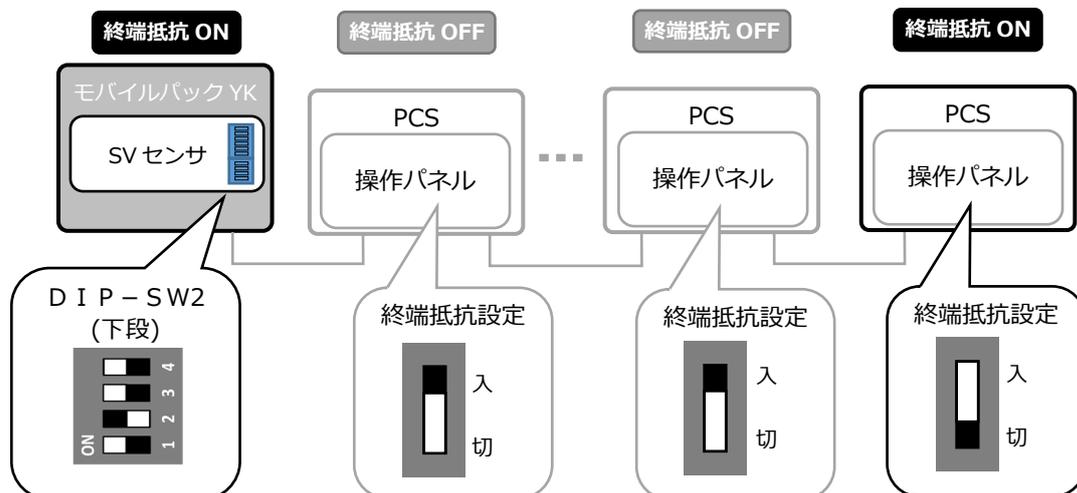
SVセンサの終端抵抗設定を有効 (DIP-SW2 No.1 を ON) に設定してください。

・パワーコンディショナ :

終端にあるパワーコンディショナの操作パネルにある終端抵抗設定スイッチを「入」にしてください。

通信経路の間にある他のパワーコンディショナについては、終端抵抗設定スイッチを「切」にしてください。

●終端抵抗の設定 (パターンAの場合)

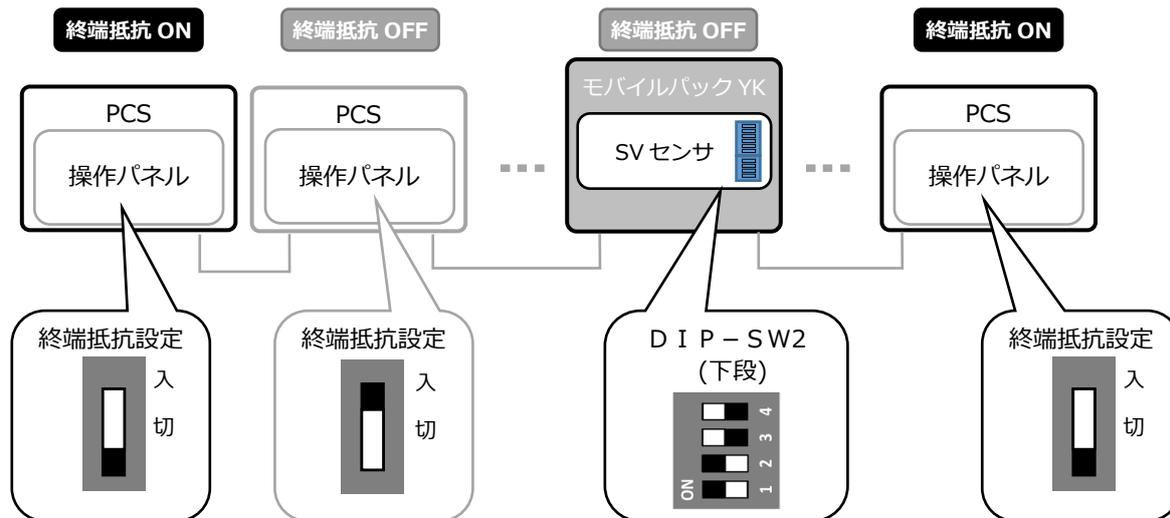


※スイッチの図は、スイッチの状態を白の四角で表しています。

【パターン B】 モバイルバック YK が通信経路上の終端に設置されていない場合

- ・ **モバイルバック YK :**
SV センサの終端抵抗設定を無効 (DIP-SW2 No.1 を OFF) に設定してください。
- ・ **パワーコンディショナ :**
終端にある 2 台のパワーコンディショナの操作パネルにある終端抵抗設定スイッチを「入」にしてください。
通信経路の間にあるパワーコンディショナについては、終端抵抗設定スイッチを「切」にしてください。

● 終端抵抗の設定 (パターン B の場合)



※スイッチの図は、スイッチの状態を白の四角で表しています。

5-2. アドレス(局番)の設定

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、パワーコンディショナのアドレス(局番)を設定してください。

※ アドレス(局番)は1~9の範囲で設定してください。

《注意》

パワーコンディショナの型式によっては、アドレス設定後、設定反映の為に一度電源を切ってから電源を再投入する必要があります。詳しくはパワーコンディショナメーカーの施工・保守マニュアルをご確認いただくか、パワーコンディショナメーカーの窓口にお問合せください。

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。